

① 小|きな (ちい) 赤|い (あか) 花|が (はな) さきました。

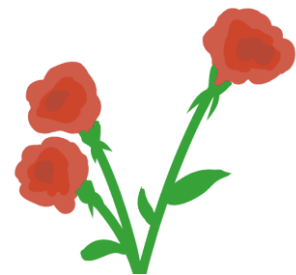
② 五|ひきの (ご) 大|きな (おお) 白|い (しろ) 犬|が (いぬ) います。

③ 左|に (ひだり) まがると、学|校|が (がっこう) あります。

④ 女|の (おんな) 子|が (こ) 二|人| (ふたり) います。

⑤ きよ|うの (てんき) 天|気|は、雨| (あめ) です。

⑥ 空|に (そら) 月|が (つき) 出|て (で) います。



⑦ 男おとこの 人ひとが 木きの よこに 立たって います。

⑧ つくえの 上うえに 四よ年ねん生せいの 本ほんが あります。

⑨ 月げつよう日ようびは、学が校っこうを 休やすみ ました。

⑩ 川かわで 貝かいを みつけ ました。

⑪ 口くちの 中なかに 小ちいさな 虫むしが 入はいり ました。

⑫ この 村むらには、ひろい 森もりが あります。



⑬ 町|で 八|だいの 青|い 車|を 見|ました。
 (まち) (はち) (あお) (くるま) (み)

⑭ 田|で 子|どもが お手|つだいを して いました。
 (た) (こ) (て)

⑮ わたしは、王|さまの 名|まえを しり ません。
 (おう) (な)

⑯ 土|よう日|は いつも、 あさ 早|く おき ます。
 (どようび) (はや)

⑰ お日|さまが まだ 出|て いません。
 (ひ) (で)

⑱ さいふ|に、 千|六|百|円| 入|って います。
 (せんろっぴゃくえん) (はい)



①9 夕|日|が、火|の|ように赤|い|色|でした。
 (ゆうひ) (ひ) (あか) (いろ)

②0 正|しい|と おも|っ|たら、右|手|を 上|げ|ま|し|よう。
 (ただ) (みぎて) (あ)

②1 足|で|セ|この|小|石|を け|り|ま|し|た。
 (あし) (なな) (こいし)

②2 糸|と|いう|かん|字|を か|き|ま|し|よう。
 (いと) (じ)

②3 耳|で|音|を き|き|ま|す。
 (みみ) (おと)

②4 目|に|水|が は|い|り|ま|し|た。
 (め) (みず)



②5 へやから 十人の (じゅうにん) 子 (こ) どもが 出 (で) て きました。

②6 竹 (たけ) の 林 (はやし) が あり ました。

②7 青 (あお) い ビー玉 (だま) を 九 (きゅう) こ もら い ました。

②8 一 (ひとり) 人 (ひと) で 草 (くさ) を とり ました。

②9 土 (つち) の 山 (やま) を 手 (て) で つく り ました。

③0 いぬ の 赤 (あか) ちゃん が 三 (さん) びき うま れ ました。



③1 (いし) (した) (むし)
石の|下に、虫が|いました。

③2 (きんようび) (ぶん)
金よう日|に、さく文|をかき|ました。

③3 (せんせい) (ちから)
先|生は、カ|もち|です。

